

議 事 録

日時：2002年2月4日 15:00～17:00

会場：JAF岩手支部2F会議室

出席：中村委員長（宮城支部）、佐々木委員（青森支部）、日向委員（ダートトライアル部会長）、
小野事務局長

議案：第1号 第90回議事録（案）の承認

第2号 JMRC全国オールスター・地域選抜戦について

第3号 第23回JMRC東北総会について

第4号 その他

報告： 全国協議会
各支部会
各専門部会
その他

議事録 中村委員長が議長で会議は進行した。最初に欠席委員の報告（急遽の欠席も多く）がなされ、委任状出席となった。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 ダートトライアルはJAF戦8戦とJr戦6戦を選抜戦とすること。ジムカーナはJAF戦9戦と南シリーズ・北シリーズを選抜戦にする事とした。シリーズ共通規則書は必要だが予算の都合もありシリーズ概要だけでも製作して会員に配ることとした。

議案 3月9日は会場の都合が悪く翌10日午後2時より開催する事とした。各部会の資料は2月20日～25日までに事務局まで提出する事とした。事務局より決算報告がなされ承認されたので、会計監査にまわす事とした。続いて予算（案）について検討が行われ提案の内容がほぼ示された。

議案 委員長よりJMRCオールスターに付いて地域対抗戦として地域単位の大会にして欲しい事、又大会の成功が第一だという事が述べられた。2月6日に開催されるオールスター合同組織委員会の報告を受けて各支部会を総会前に開いて欲しいとの事であった。

報告 （会議議事録提出）振興委員会委員長に補佐役が決定した事。ダートトライアル：北海道・関東の部会長、ジムカーナ：東北・関東の部会長、ラリー：北海道・九州の部会長、レース：関東・中部の部会長。

報告 特になし。

報告 ダートトライアル：シードゼッケンを採用したこと（JAF戦の1～6位）。ジムカーナ：（議事録提出）

報告 派遣審査委員に付いての報告があり各支部で改めて推薦をして貰う事とし、3月10日の総会終了後に連絡会議を開くので是非出席して頂きたいとの事であった。

議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

2002年2月4日

議長 中村靖比古

議 事 録

日時：2002年3月10日 11:00～13:00

会場：関東自動車工業（株）岩手工場1F講堂

出席：中村委員長（宮城支部）、佐々木委員（青森支部）、飯塚委員（岩手支部）、佐々木委員（岩手支部）、山本委員（秋田支部・ラリー部会長）、堀委員（秋田支部）、山田委員（福島支部）、菅野委員（福島支部）、大谷委員（ジムカーナ部会長）、日向委員（ダートトライアル部会長）、小野事務局長

議案：第1号 第91回議事録（案）の承認
 第2号 第23回JMRC東北総会について
 第3号 2002年度活動計画について
 第4号 JMRC全国オールスター・地域選抜について
 第5号 その他

報告： 全国協議会
 各支部会
 各専門部会
 その他

議事録 中村委員長が議長で会議は進行した。最初に欠席委員の報告がなされ、委任状出席となった。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 事務局より資料を元に説明が行われた。最初に式次第について検討され、開会の挨拶は中村委員長とし、議長に付いては会場の推薦者が出なかったら飯塚委員・佐々木委員（岩手支部）を推薦する事とし、閉会の挨拶は佐々木委員（青森支部）に決定した。資料の予算案に付いて質疑が行われ、ホームページのメンテ料に付いて検討され事務局経費より月3850円支払う事とした。管理者よりヒット数9113内メイン3800との報告がなされた。収入が昨年度実績で確保できない場合も有り得ることを考えて再度検討すべき点も有るとの意見もあったが、今論じている議題では無いとの意見もあり、重要な問題であるとの認識で全委員も一致しているので今後色々な方面より検討する事とし継続して審議していく事とした。事務局委託料の減額に付いての意見が有り、委員長と事務局長の間で次回までに見直し案を検討することとした。支出の部の援助金に付いて提案がありJAFカップからJMRCオールスターに変更する事とした。事務局より支部選出委員の変更が有る事が報告され、早期に承認をえる事とした。

議案 と は共通する所が有るので同時審議とした。

JMRCオールスターの内容に付いて大谷委員・日向委員より報告が行われた。委員長より4月14日までに予め参加人数を出して欲しい事、参加補助として援助金を考えている事（協賛金を集めハンドブックを作り残りを充てる）、各委員も協賛をお願いして欲しいとの事であった。地域選抜戦よりJMRCオールスターへの参加資格は、ジムカーナは地区戦・南シリーズ・北シリーズより上位各1名、ダートトライアルはチャンピオンシリーズ上位2名ジュニアシリーズ上位1名と決定した。委員長より2002年度の計画として、ハンドブックを作る事、JAF合同表彰式を再び盛岡にて開催する事等が提案された。尚委員よりハンドブックは有料にする事、手帳にする事等の意見が出され次回検討することとした。又審査委員グループのより一層の充実を図る事（審査する事のみでなく主催者の相談を受けたりアドバイスしたり競技会の安全とスムーズな進行を図る事等）、現状の把握と今後の参考にする為に競技会の報告書を提出して貰う事が提案された。報告書はJAFとは別で競技会の評価をする為のものではないので独自のフォーマットを委員長が作る事であった。

議案 事務局より慶弔費に付いて一定のラインを設けてはとの提案があり次回以降に審議する事とした。

報告事項に付いては時間の都合上割愛し、JMRC東北加盟クラブの推薦を頂きJAFスピード部会委員になった大谷部会長よりJAFスピード車両規定の変更についての内容、流れ等に付いて説明があった。

最後に、総会終了後続けて第1回の審査委員グループ会議を行う事が報告された。

次回は4月18日仙台を予定する事とし、議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

議 事 録

日時：2002年4月18日 15:00～17:00

会場：JAF東北本部2F会議室

出席：中村委員長（宮城支部）、溝部副委員長（青森支部）、佐藤副委員長（宮城支部）、
佐々木委員（岩手支部）、大谷委員（ジムカーナ部会長）、日向委員（ダートトライアル部会長）、
宮腰氏（JAFモータースポーツ担当）

議案：第1号 第92回議事録（案）の承認
第2号 2002JMRCオールスター戦について
第3号 2002年度活動計画の内容について
第4号 その他

報告： 全国協議会
各支部会
各専門部会
その他

議事録 中村委員長が遅れたので佐藤副委員長が議長の代理で会議は進行した。最初に欠席委員の報告がなされ、委任状出席となった。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 日向部会長より2月6日のJMRCオールスター会議の報告があった。

中村委員長が到着したので議長を交代した。

委員長より事務局手数料を8掛けとした事が報告され、承認された。続いてオールスターに付いて、クラス分け8クラスでレディスは各地域に任せる事、ポスター・レギュレーション等は全国で作成する事など決定している事項が報告された。

尚各支部でオールスターへの援助金として100,000円位集めて欲しいとの事であった。

議案 2002JMRC東北イヤブックスの作成を承認。シリーズポイントの集計は各支部に任せる事とした。競技会の保険に付いて議題になり、委員長より各支部で再確認して欲しいとの事。佐藤副委員長より審査委員等で競技会に行った時にオールスターに対する反応を見てきて欲しいとの事。

議案 ダートの山下選手（ASC津軽）が怪我で入院下との報告があり費用について検討する事とした。チーム守谷よりJMRC東北に加入申し込みがあった事が報告され、宮城支部の結果経て委員会に掛ける事とした。

報告 ジムカーナ部会：JAF戦の初戦はまずまずの参加であった事。

ダートトライアル部会：主催能力が無いクラブがカレンダーをあげるケースがある。翌年になるとクラブ員が少なくなり主催が出来なくなる等の問題が起きる事。

議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

2002年4月18日

議長 中村靖比古

議 事 録

日時：2002年7月2日 15:00～17:00

会場：JAF岩手支部2F会議室

出席：中村委員長（宮城支部）、溝部副委員長（青森支部）、山本委員（秋田支部・ラリー部会長）、
山田委員（福島支部）、大谷委員（ジムカーナ部会長）、日向委員（ダートトライアル部会長）、
小野事務局長

議案：第1号 第93回議事録（案）の承認

第2号 2002JMRCオールスター戦について

第3号 2003年度活動計画（JAF選手権）について

第4号 その他

報告： 全国協議会
各支部会
各専門部会
その他

議事録 中村委員長が議長会議は進行した。事務局より欠席委員の報告がなされ、委任状出席となった。
青森支部佐々木副支部長のお父さんが亡くなられた事が報告された。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 大谷部会長より6月19日のJMRCオールスター会議の報告が議事録に沿ってなされた。
各部会でポイントを集計して主催者に送る事、大会前日に各JMRCの交流会が行われる事、
チラシを作り各JMRCに送る事等の報告がなされた。ダートの大会は中村委員長と日向部会長、
ジムカーナは溝部副委員長の都合が悪く佐藤副委員長にお願いする事としもし都合が悪いときは
大谷部会長と伊藤副部会長にお願いする事とした。

議案 2003JAF全日本選手権はジムカーナ5月11日奥州VICICが申請、ダートは是非
MSC-20に申請して頂く事とした。JAF地方選・JMRC東北戦は次回とした。

議案 イヤーブックが出来上がり発送した事が事務局より報告され、支払いは昨年同様にJMRC東北
経費とJMRC東北共済会・協賛金より支払う事とした。継続審議事項であった慶弔費に付いて
検討され、次年度より委員の家族等は香典（5千円）と弔電とし、全国は合わせる事とした。

報告 ラリー競技が取り上げられている事が報告され、ラリー部会で東北の意見をまとめて欲しいとの
事であった。

報告 青森：山下選手の共済申請に付いてと、平庭のコースの件の報告がなされた。福島：9～12月
にかけてクロズドで県シリーズを行う事、来年JAF地方選を県内で2戦計画している事が
報告された。宮城：7月5日に支部会を開く事。

報告 ジムカーナ部会：オールスター戦に参加を推進する事、今年度の車両規定を引き続きJMRC戦に
取り入れる事。ダートトライアル：オールスター戦のアンケートの報告で参加希望者が予想以上に
いた事。ラリー：参加台数の減少が大きい事、ウインターの企画がある事。

次回は8月末を予定して、議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

2002年7月2日

議長 中村靖比古

議 事 録

日時：2002年9月12日 15:00～17:00

会場：JAF東北本部2F会議室

出席：中村委員長（宮城支部）、佐藤副委員長（宮城支部）、仲野委員（山形支部）、山田委員（福島支部）、大谷委員（ジムカーナ部会長）、日向委員（ダートトライアル部会長）、小野事務局長、宮腰氏（JAFモータースポーツ担当）

議案：第1号 第94回議事録（案）の承認

第2号 2002JMRCオールスター戦について

第3号 2003年度JAF地方選手権、JMRC東北シリーズ戦について

第4号 その他

報告： 全国協議会
各支部会
各専門部会
その他

議事録 中村委員長が議長会議は進行した。事務局より欠席委員の報告がなされ、委任状出席となった。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 大会前日に各JMRC役員交流会（前夜祭）が行われるので、東北としてダートトライアルは中村委員長と日向部会長、ジムカーナは佐藤副委員長と大谷部会長が出席する事としたが佐藤副委員長は後日予定を確認して連絡をもらう事とした。続いて大会の内容と東北の現状他に付いて報告された。大谷部会長：参加希望者が少ないのでせめて補助金の額がわかれば誘いやすいとの事であった。日向部会長：各シリーズのポイント集計が出来たので本格的に声かけを開始するので援助金の額がわかればいいとの事であった。事務局より収支報告（現在）が行われ当初2002年度予算案から見るとかなりの減収になりそうな状況が報告されたが、別途に2002JMRC東北イヤーブックの広告協賛金が90万程と有った事が報告された。報告を受けて議論され、印刷費等を考慮し60万位を補助金に当てる事とした。参加人数が確定していないが少なくとも参加料は負担する事とした。青森支部より多少の援助の申し入れがあり宮城支部も検討するとの事であったので多少の増額その他が出来るとの事であった。参加申し込みに付いては両部会長にお願いする事とした。

議案 ジムカーナ：JAF地方選手権に付いてのカレンダー（案）全8戦・JMRC東北シリーズに付いては後日。ダートトライアル：JAF地方選手権に付いてのカレンダー（案）全10戦・JMRC東北シリーズ全6戦。レース：全予定を報告。ラリー：8月8日東日本ラリー開催等が報告された。

議案 JAF・JMRC東北合同表彰式に付いて検討され12月15日に盛岡で行う事が提案され了承された。早速同席の宮腰氏に確認をお願いして仮予約を行った。事務局より岩手支部より派遣審査委員の届け出（藤村氏）が有った事が報告され全会一致で承認された。佐藤副委員長よりレースの見学会・勉強会の開催は出来ない物かとの提案が述べられた。中村委員長が受けて可能であるとの事であり、近年競技会での事故も多いので救急の初期活動講習会を同時に開催する事で了承された。来年よりとの声もあったが10月6日のスーパー耐久（SUGO）と言う事として、詳細は委員長に一任され内容を事務局より会員に告知する事とした。

報告 競技会開催中での突然死について共済の取り扱いが検討されている事が報告され、東北も検討してはとの事であった。2003年のJMRCオールスター開催日程（ジムカーナ：10月19日鈴鹿・ダートトライアル：10月26日タマダ）が報告された。

報告 青森：八戸ダートシリーズに付いての報告。宮城：チーム守谷についての報告。福島：12月の福島フェスティバルについての報告

報告 ジムカーナ部会：ほとんどの大会で参加者が10～15名位は減った事。JMRC東北南北シリーズでは来年度も今年度のA車両クラスを引き続き戦に取り入れる事。ダートトライアル：JAF地区戦とJMRC東北シリーズのWタイトル・同日開催等を検討している事。ラリー：全国ではスペシャルステージがらみが多すぎるのでJMRCは従来の形のラリーが望ましいのではとの意見があるとの報告であった。

次回は11月19・20日のいずれかに開催する事とし手配を宮腰氏（JAF）をお願いした。議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

2002年9月12日

議長 中村靖比古

議 事 録

日時：2002年11月19日(火) 15:00～17:00

会場：JAF岩手支部2F会議室

出席：中村委員長(宮城支部)、佐藤副委員長(宮城支部)、仲野委員(山形支部)、山田委員(福島支部)、米森委員(レース部会長)、大谷委員(ジムカーナ部会長)、日向委員(ダートトライアル部会長)、小野事務局長

議案：第1号 第95回議事録(案)の承認

第2号 2002年度JAF・JMRC東北合同表彰式について

第3号 第24回JMRC総会について

第4号 2003年度活動計画(JMRC東北シリーズ等)について

第5号 その他

報告： 全国協議会(2002全国オールスター戦他)

各支部会

各専門部会

その他

議事録 中村委員長が議長会議は進行した。事務局より欠席委員(委任状出席)の報告がなされた。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 事務局より会場が変更になった経緯と会場が報告された。会場はホテル・ニューカリーナ(盛岡市内) 予算は昨年より多少安くなる事、JAFとの打ち合わせ・準備の状況などが報告され、式次第についての確認が行われた。特別表彰等に付いて部会より推薦がなされたら行う事とした。

議案 来年3月2日(日)午後2時より開催する事とし、会場は菅生に願う事とした。役員改選にあたるので各支部で1月中に支部推薦の委員の選出を行う事とした。

議案 ジムカーナ・ダートトライアルのJMRC東北シリーズ開催日程が発表され、詳細については部会にて検討後発表される事になった。ラリーのJMRC東北戦は北里大学の予定以外は今年同様との事であった。レース：仙台ハイランドで2戦SUGOで3戦開催する事、ナンバー付きレース(ランサー・インプレッサ)を企画している事が発表された。

議案 特になし。

報告 ジムカーナ：参加130名で東北は9名の参加、成績はA1クラスJr1位・A2クラス3位、主催者の努力もあって大変盛り上がった大会だった事が報告された。ダートトライアル：東北は5名の参加、成績はA1クラス2位、会場が近ければもっと参加しやすかったと思うとの事であった。今後もっと地域の交流を行う事、少しずつ大会の内容を改善していく事が必要との事。2003年ジムカーナは10月19日鈴鹿・ダートトライアルは10月26日タマダにて開催される事。全国協議会でNPOの話が出ている事が報告された。

報告 青森：ダートトライアルの県シリーズ表彰式をやる事、年内中に支部会を開く事が報告された。山形：年内中に支部会開催。宮城：年内中に支部会開催。福島：日曜日に支部会を開く事、ダートトライアルの県シリーズで50歳以上のクラスを設けている事等が報告された。

報告 JMRCとJAF東北本部で来年1月中にJAF戦の主催者を集めて車両規則の説明会を行うとの事であった。

報告 事務局より競技会の賦課金の最終確認をされていて再度協力をお願いをする事が報告された。

次回は12月15日表彰式前に開催する事とし、議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

議 事 録

日時：2002年12月15日(日) 10:30~12:30

会場：盛岡市 ホテル・ニューカーリーナ2F「サンクール」

出席：中村委員長(宮城支部)、溝部副委員長(青森支部)、佐藤副委員長(宮城支部)、山本委員(秋田支部・ラリー部会長)、佐々木委員(岩手支部)、仲野委員(山形支部)、米森委員(レース部会長)、大谷委員(ジムカーナ部会長)、日向委員(ダートトライアル部会長)、小野事務局長

議案：第1号 第96回議事録(案)の承認
第2号 2002年度モータースポーツ表彰式について
第3号 第24回JMRC総会について
第4号 2003年度活動計画について
第5号 その他

報告： 全国協議会
各支部会
各専門部会
その他

議事録 中村委員長が議長会議は進行した。事務局より欠席委員(委任状出席)の報告がなされた。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 事務局より式次第に沿って説明がなされ、それぞれの担当が決定した。ホテル側の手違いで開場が遅れる事が予想されたので全員で協力して準備にあたる事とした。

議案 来年3月2日(日)午後1時より菅生にて開催する事とした。尚役員改選にあたるので1月中に支部推薦の委員の選出を行う事とした。

議案 JMRCオールスターへの参加の継続、より多くの選手に参加してもらう為にスポンサー等の協賛金をお願いして援助金を充実したい事。スピード車両・ラリー車両の車両規定説明会の開催、主催者を中心に案内する予定で当日は質問形式にて行う事とし質問は各部会で事前に取りまとめる事とした。レスキュー講習会の開催、10月6日にSUGOで行われた講習会の報告を担当した佐藤副委員長より行われ大変意義ある講習会であった事が報告された。中村委員長より2003年も4月のスーパー耐久レースの開催に合わせて行う事が提案された。

議案 2003年もJMRC東北イヤーブックを作る事として2月中の出来上がりを目指して準備をする事とした。各シリーズ規則の原稿は各部会が担当し、メーカー・関連企業等に対する協賛金のお祝いなど1月中をめどに行う事とした。

報告 特になし

報告 特になし

報告 ダートトライアル：前日行われたジュニアシリーズの表彰式及び忘年会の報告、会に先立ち部会を行いシリーズ規定の見直しを行った事(3戦以上成立して2戦以上参加した者とした)。ジムカーナ：前日の部会の報告、BクラスとNクラスの扱いについて検討している事(Nクラスはポイントのみの扱いとする事)。ラリー：ナビ講習会を行ったときの報告(当日雪であったが、初心者には良かった事。)

報告 事務局より賦課金の納入の協力を部会・支部会より再度お願いして欲しいとの事であった。

続いてモータースポーツ表彰式が行われる事もあり、次回は来年2月3か4日に開催する事とし、議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。

2002年12月15日

議長 中村靖比古